

一 般 質 問 要 綱

平成 29 年第 2 回 3 月 定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	18	遠藤金美	1 一般行政について	(1) 市の組織体制と人事について伺いたい。 (2) 市職員としての心構えと再認識の教育・研修について伺いたい。
			2 河川行政について	(1) 平成 28 年 11 月に開催された「第 25 回全国川サミット in 喜多方」の成果をこれからのように生かしていくのか伺いたい。 (2) 本市管内を流れる河川の改修・整備・管理について伺いたい。
2	21	大川原謙一	1 市長の市政運営について	(1) 昨年 11 月に、合併 10 周年の記念式典が盛大に開催されたが、市長はこの 10 年をどう捉えているのか伺う。 (2) 喜多方市総合計画（きたかた活力推進プラン）（案）が示されたが、市民からの意見を踏まえ、市長はどのようなビジョンを持って市政を行うのか伺う。
			2 観光振興について	(1) 4 月に初めて開催する「喜多方さくらまつり」について伺う。 (2) 新たな花でもてなす観光について伺う。
			3 ふるさと納税について	(1) 直近の納税額について伺う。 (2) 企業版ふるさと納税の状況について伺う。
3	8	遠藤吉正	1 雇用施策について	(1) 雇用施策の取り組みについて ア 本市における雇用の現状についての見解を伺う。 イ 雇用におけるミスマッチに対する取り組みについて伺う。 ウ 雇用における企業及び関係団体との連携について伺う。 (2) ジェイデバイス会津工場について ア 再編計画における再就職者の状況について伺う。 イ 本市における再就職への支援状況について伺う。
			2 環境施策について	(1) 本市における食品ロスの現状について ア 食品ロスの現状と削減のための取り組みについて伺う。 イ 食品ロス削減のために「 <small>サンマルイチマル</small> 3010 運動」を推進すべきと考えるが見解を伺う。 ウ 生ごみを活用した循環型社会への取り組みについての見解を伺う。 (2) 学校給食における食品ロスの現状について

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>ア 食品ロスの現状及び処理状況について伺う。</p> <p>イ 食品ロス等の削減のために調理方法の改善やメニューの工夫についてどのように取り組んでいるのか伺う。</p>
4	24	佐原正秀	1 地域とともにある学校づくりについて	<p>(1) 学校づくりの推進について</p> <p>ア コミュニティ・スクールの成果と課題について</p> <p>イ 学校運営協議会の今後の方向性について</p> <p>ウ 学校運営に関する意見等について</p> <p>エ 教職員の任用に関する意見等について</p> <p>(2) 小中一貫教育の取り組みについて</p> <p>ア 実態調査から見た小中一貫教育推進のねらいについて</p> <p>イ 導入の経緯から追った小中一貫教育のねらいについて</p> <p>ウ 一貫した教育課程の編成と運営について</p> <p>エ 教育課程の編成と学年段階について</p> <p>オ 小中一貫教育とコミュニティ・スクールとの「自転車型」同時進行について</p> <p>(3) インクルーシブ教育について</p> <p>ア 特別支援教育とインクルーシブ教育システムについて</p> <p>イ インクルーシブ教育の対象について</p> <p>ウ インクルーシブ教育を実践するための学校づくり・地域づくりについて</p> <p>(4) 小学校教科の英語教育について</p> <p>ア 英語教育の導入について</p> <p>イ 英語指導における小学校教員の研修について</p> <p>ウ 保護者に対する説明について</p> <p>エ 小学校から中学校への移行について</p> <p>オ ICTによる学習体制について</p>
5	9	渡部一樹	1 総合計画について	<p>(1) 新総合計画の概要について伺いたい。</p> <p>(2) 現在の総合計画の総括の内容と基本計画審議会での議論の内容について伺いたい。</p> <p>(3) P D C A サイクル等の進行管理における課題について伺いたい。</p> <p>(4) 各種指標設定の考え方について見解を伺いたい。</p>
			2 公共施設等総合管理計画について	<p>(1) 計画の概要と施設状況の特徴について伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>(2) 本計画を受けて施設ごとの改修等計画を策定するとしているが、いつまでに個別計画を策定する考えか見解を伺いたい。</p> <p>(3) 「合併による機能が重複する施設の見直し」に言及しているが、見直しの基本的な考え方について伺いたい。</p> <p>(4) 公共施設における総量適正化の目標設定の考え方について伺いたい。</p>
			3 教育行政について	<p>(1) 教育長の新任期における所信について伺いたい。</p> <p>(2) 小・中学校適正配置における基本的な考え方について伺いたい。</p> <p>(3) 中・高連携における取り組み状況について伺いたい。</p> <p>(4) 学校施設の状況と整備方針について見解を伺いたい。</p>
6	16	齋藤 仁一	1 第2期喜多方市総合計画について	<p>(1) 第2期総合計画策定に当たり、第1期総合計画の主要施策の中で実現した主なものは何か。</p> <p>また、課題として残された主なものは何か。その課題は第2期総合計画に継承されているのか伺いたい。</p> <p>(2) 第2期総合計画では第1期の「将来の都市像」及び「施策の展開の基本的な考え方」は踏襲されていないが、この件に関して審議会等での意見はどのようなものがあり、どのように意見の取りまとめがなされたのか伺いたい。</p> <p>(3) 第2期総合計画策定に当たっては、各地区での市民懇談会を開催したが、そこでの主な意見はどのようなものが出されたのか。また、その意見は計画にどのように反映されたのか伺いたい。</p> <p>(4) 総合計画は総花的で具体的な将来像が見えてこないという意見があるが、特に課題として中心的に進める主な施策は何か。</p> <p>また、地域性（平地、中山間地、山間地）を考慮した施策について、市の基本的な考えは何か伺いたい。</p>
			2 喜多方市教育振興基本計画について	<p>(1) 教育振興基本計画と総合教育会議との関係はどのようになるのか伺いたい。</p> <p>(2) 教育振興基本計画審議会での意見、パブリックコメントでの意見はどのようなものがあり、計画にどのように反映されたのか</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			3 分散型エネルギーインフラプロジェクト・マスタープラン策定事業について	伺いたい。 (3) 喜多方市の地域性を考慮した特徴的な施策及び課題の主なものは何か。また、今後それらを進める時にどのように進める考えか伺いたい。 (1) 喜多方市が策定事業を中心に進めているが、構成市町村は会津全体で構成されているのか伺いたい。 (2) マスタープラン策定作業の進捗状況はどのようになっているのか。また、今後はどのように進展するのか伺いたい。 (3) この事業に対して、担当職員など関係職員の研修等は具体的に行われたのか伺いたい。 (4) 今後この事業に対する啓蒙及び研修等はどのようにしていくのか伺いたい。
7	7	上野利一郎	1 市民の健康施策について（歯・口腔） 2 企業誘致施策について	本市の歯肉炎や歯周疾患の受診率が、高血圧疾患に次いで多いことが「第二次健康きたかた 21」でも指摘されています。 (1) 歯・口腔の健康について、各年齢層（乳幼児期・学齢期・青年期・成人期・高齢期）での取り組み内容を伺います。 (2) 平成 26 年度の施策の策定以降、これまでに各年齢層で改善されているのか伺います。 (3) 乳幼児期・学齢期でのフッ化物洗口について検討された経緯があるのか伺います。 新工業団地の第 1 期の分譲が平成 30 年度内から開始されることについて、用地整備のハード面と誘致活動計画のソフト面を並行して推進すべきと考えます。 (1) 戦略的な誘致計画が必要と思われませんが、具体的な目標を明確化し、独自性のある誘致施策の策定の予定について伺います。 (2) 本市既存企業の移転推進について伺います。
8	5	江花圭司	1 御殿場公園整備について	今年度に関しては、住民ワークショップを経て実施設計。平成 29 年度からはいよいよ盛土や駐車場舗装。平成 30 年度には配線工排水路工等、東屋等の施設整備。平成 31 年度には池改修、園路工等。平成 32 年度には街路灯、駐車場整備、植栽、芝張の予定で進んでいきます。 (1) ワークショップの意見と反映について ア 実施設計の内容を伺います。 イ ワークショップの意見がどこにどのように反映されたか伺います。 (2) 今後の進捗について ア 完成までの整備内容とスケジュールを伺います。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>イ 平成 29 年度の詳しい整備内容とスケジュールを伺います。</p> <p>ウ これからの公園維持管理方法に関する方針を伺います。</p>
			2 喜多方のDMOについて	<p>日本版DMOとは「ディスティネーション マネジメント オーガニゼーション」といい、観光物件、自然、食、芸術、芸能、風習、風俗など地域の観光資源に精通し、地域と協働して観光地域づくりを行う地域経営の法人組織です。</p> <p>地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。</p> <p>(1) 喜多方のDMOが行うマーケティング・マネジメントについて</p> <p>ア 喜多方DMOはどこの団体を中心に合意形成を図り、どこでどんなことをしていくのか役割を伺います。</p> <p>イ 地域経営組織として、DMOの組織体系はモデルであるスイスツェルマットの「ブルガージェマインデ」(ブルガーは市民、ゲマインデは地域住民経営組織)、北海道弟子屈町の「えこまち推進協議会」などのような観光産業が暮らしを豊かに、雇用と産業を創出する地域を経営する地域自主組織になるよう合意形成を図ってほしいが見解を伺います。</p> <p>ウ DMOの役割にある各種データ等の継続的な収集・分析、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略(ブランディング)の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立、関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組みづくり、プロモーションをどのように推進していくのか、データ収集先と解析をどのような組織体系で進めるかも含めて伺います。</p> <p>エ 人材育成に関して、地域の官民の関係者との効果的な役割分担をした上で、着地型旅行商品の造成・販売や交通・宿泊・飲食等の手配・予約を専門に行うランドオペレーター業務の実施など、DMOが観光地域づくりの一主体として個別事業を実施していかなくてはなりません。その際、人材不足、労働力不足</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>が懸念されます。</p> <p>その解決にも人材育成は重要で「とやま観光未来塾」のように、観光おもてなし入門コース、観光ガイドコース中級専攻、観光ガイドコース上級専攻、観光魅力アップコース、食のおもてなし専攻、観光地域リーダー専攻、最上位クラスのグローバルコースといった地域で活躍し「なりわい」としていける人材育成の仕組みづくりが必要ですが見解を伺います。</p> <p>オ これらのDMO推進に対して、ハードである自然やまちなみ景観協定、街路整備、ソフトの充実を図るための仕組みづくりを行っていく際、建設課のみ、観光交流課のみではなく各課横断的な連携が必要です。どのような組織機構のもと、総合計画や総合戦略と整合を図り行政運営を行っていくのか伺います。</p>
9	25	山口和男	1 市道1104号線（豊川・慶徳線1-4号線）について	<p>9月の1,000万円の補正、平成29年度当初予算に9,000万円の計上と、この路線が本格的に事業着手に入ったことを歓迎します。</p> <p>今後は有利な補助メニューを選択され、1日も早い夢の路線としての完成を期待します。</p> <p>市長の決意をお聞かせください。</p>
10	19	佐藤一栄	1 甲斐本家蔵取得に係る条件整備について	<p>(1) 甲斐本家蔵を訪れる観光客の駐車場について</p> <p>ア 現在、甲斐本家蔵西側の駐車場を観光客のために利用していますが、近隣の駐車場予定地はあるのか伺います。</p> <p>イ 甲斐本家蔵駐車場西側に旧株式会社東京エリートの空き工場がありますが、市として所有権移転に向けての交渉を行った経緯はあるのか伺います。</p> <p>ウ 駐車場整備の条件としては、旧東京エリートの空き工場の取得が必要不可欠と思われませんが、市としての考え方について伺います。</p> <p>エ 旧東京エリートが工場を閉鎖してからどのくらいになるのか伺います。</p> <p>(2) 甲斐本家蔵の所在する国道459号1丁目交差点から上町交差点までの整備計画について</p> <p>ア 県に働きかけをしたいとのことですが進捗状況を伺います。</p> <p>イ 県に働きかけをする場合の重要性のランクについて伺います。</p> <p>ウ 今後、甲斐本家蔵を取り巻く上町町民の皆様も熱意があると思われませんがその内容について伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			2 坂井・四ツ谷線延長に係る国道 121 号交差点までの都市計画道路について	<p>(1) 坂井・四ツ谷線の街路整備が国の交付金の減額に伴い、事業の進捗率が低下していますが、若喜商店の交差点までの整備については、予定としてはどのくらいの期間になりますか伺います。</p> <p>(2) 坂井・四ツ谷線を延長して国道 121 号交差点までの都市計画道路を決定したのは何年ですか伺います。</p> <p>(3) 坂井・四ツ谷線を延長した国道 121 号交差点付近沿線は開発が進み、沿線だけが利用されていますが、一步入った西側は道路もなく、未整備のため耕作放棄地も出始めて遊休農地が増える可能性があります。</p> <p>今後、路線の整備を進める場合、国道 121 号交差点予定地から西に向かって進めるべきと思いますが考え方について伺います。</p> <p>(4) 今後、道路整備の認可等の手続きを進めるには早くから準備をすべきと思いますがその考え方について伺います。</p> <p>(5) 予定道路沿線の土地利用、用途地域の変更の必要性、合意形成等の作業に時間がかかるものと思われまますので、今から検討すべきと思われまますがいかがですか伺います。</p>
11	11	菊地とも子	1 救命体制について	<p>(1) AEDの重要性について</p> <p>ア 本市の公共施設におけるAEDの設置状況について</p> <p>イ 本市の公共施設におけるAEDの使用実績について</p> <p>ウ 本市の公共施設における夜間・休日の対応について</p> <p>エ 喜多方市民に対する救命救急講習の実施状況について</p> <p>オ 市内の小学校・中学校における救命救急講習の実施状況について</p>
			2 命の大切さについて	(1) 小学校・中学校における健康教育の取り組み状況について
			3 子育て支援について	(1) 祖父母手帳の導入について
12	15	長澤勝幸	1 高齢化社会における高齢者に寄り添うまちづくりについて	<p>(1) 本市における高齢者ドライバーへの対応について</p> <p>(2) 事故防止対策としての標識等の設置について</p> <p>(3) 高齢者に寄り添う生きがいづくりについて</p>
			2 地域創生推進の「総合戦略枠」に基づく事業の展開について	<p>(1) 地域創生推進事業の進捗状況と今後の対応について</p> <p>(2) 「将来を担う多様な人材を育成・確保する」との目標にある具体的施策の人材育成について</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				(3) 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」との目標にある具体的施策について
13	12	小林時夫	1 住宅政策について	(1) 若者定住促進策について ア さらに推進策について (2) 今後の市営住宅管理について ア 市営住宅管理の指定管理について
			2 環境対策について	(1) LEDの推進について ア PCB（ポリ塩化ビフェニール）を含む照明の処理促進について イ LED（街路灯）の推進状況について ウ LED（街路灯）の推進策について
14	1	田中和加子	1 子どもの貧困対策と教育費の負担軽減について	(1) 「子どもの貧困に関する対策大綱」に沿った実態調査と対策について ア 喜多方市の「子どもの貧困」の現状を市はどう捉えているのか伺います。 イ 実態調査（アンケート等）の実施と対策を求めますが見解を伺います。 (2) 就学援助制度の充実について ア 小学校入学から中学校卒業までにかかる費用はいくらか伺います。 イ 新入学児童生徒学用品費の3月支給を求めますが見解を伺います。 ウ 認定基準を「生活保護費基準の1.5倍」にするよう求めますが見解を伺います。 (3) 給付型奨学金制度の導入を求めますが見解を伺います。 (4) 学校給食費の保護者負担の軽減を求めますが見解を伺います。
			2 フッ化物洗口について	(1) フッ化物洗口の安全性について ア フッ化物洗口の目的とメリット・デメリットについて伺います。 イ 洗口溶液排出による環境汚染の有無について伺います。 ウ 教育現場等の対応と責任の所在について伺います。 (2) 賛否が分かれるフッ化物洗口の教育現場等での導入はすべきでないと考えますが見解を伺います。
			3 自衛隊高等工科学校生徒募集について	(1) 自衛官募集事務の内容と対応について ア 自衛隊高等工科学校についての認識を伺います。 イ 自衛隊高等工科学校生徒募集の広報への掲載と中学校への募集要項の配布をしないことを求めますが見解を伺います。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			4 生活保護制度について	(1) 5年間の受給世帯数と保護率の推移を伺います。 (2) 受給者を年代別に伺います。 (3) 申請書を窓口を設置すべきと思うが見解を伺います。
15	3	小島雄一	1 米政策の転換について	<p>農業は本市の基幹産業であります。その将来を大きく左右する農政の転換が国において平成 30 年よりなされようとしています。その内容についてよく知らされていないために農業者に不安が広がっています。いわゆる国による減反政策の廃止について伺います。</p> <p>(1) 制度の変更の概要を所得安定対策も含めて伺います。 (2) 国は全国的な需給見通しを示すとあるがその内容を伺います。 (3) 県の対策会議と本市の農業振興協議会の構成と関係を伺います。 (4) 本市の水田フル活用ビジョンの基本方針を伺います。</p> <p>また、地域農業再生協議会管内の水田農業の今後の見通しを平成 29 年 3 月まで作成して、生産者との意見交換をするとあるがその内容を伺います。 (5) 個別の生産者に生産数量の目安の提示を行うのか伺います。 (6) 平成 30 年に向けて平成 29 年産から需要に応じた米生産に取り組むとあるがその内容を伺います。 (7) 収入保険制度について伺います。</p>
			2 新総合計画における家庭教育の位置づけについて	<p>家庭は子供の生命の出発点であり、教育の原点であります。「三つ子の魂百まで」と言われるように子供がどのように、どれだけ愛されて育ったのかが重要であることは論をまちません。</p> <p>そこで以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 新総合計画では家庭教育の位置づけをどのようにしておられるのか伺います。 (2) 小中学校における単独親家庭の数を伺います。また、併せて最新の就学援助の数も伺います。 (3) 子育てに悩む親に対しての援助体制はあるのか、必要性も含めて伺います。</p>
16	22	齋藤勘一郎	1 市民憲章について	(1) 市民憲章制定への取り組みについて
			2 なかの里・まち連携について	(1) 趣旨と経過について (2) 取り組み事業について (3) 今後の方向性について

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			3 移住・定住について	(1) 現状について (2) 課題について
			4 県道改良整備について	(1) 今後の整備計画について
17	2	矢吹哲哉	1 新総合計画(案)に関連して市長の認識を伺う	(1) 本市の現状と課題について ア 本市産業の現状についての認識は。 イ なぜこうした現状になっているのか、その要因は何か。 ア) 外的要因(経済情勢や国の産業、国土政策)について イ) 市内産業の内的要因について ウ 産業振興の課題について ア) 企業誘致についての課題は何か。 イ) 地元産業、農林業の課題は何か。 (2) 10年後の目指す都市像について ア 力強い産業 人が輝く 活力満ちる安心・快適なまちとしたのはなぜか。 (3) 施策展開の基本的な考え方、基本方向について ア 協働によるまちづくりについて ア) 市長のこの間の市政の中で努力してきた点は何か。 イ) 情報の公開、市民参加は十分行われてきたと認識しているか。 ウ) 今後、協働のまちづくりのために必要なことは何か。 エ) 地区別協議会設置についてどう考えるか。 イ 地域性を生かしたまちづくりについて ア) 自然との共生、地域資源を十分引き出し、個性あるまちづくりとは具体的にどのような分野、施策の展開を目指すのか。 イ) 農商工連携、地産地消の推進体制をどう進めるのか。 ウ) 再生可能エネルギーの推進体制をどう進めるのか。
			2 県の「地産地消推進アクションプログラム」に関して伺う	(1) 市はこの県の「地産地消推進アクションプログラム」をどのように認識し、市の施策に反映してきているのか。 ア その認識について イ 市の施策への具体化について (2) 市独自の地産地消推進プログラムと体制づくりについてどのように考えているのか。
			3 原発事故からの復旧・復興に関して伺う	(1) 市長の復旧・復興の現状認識について伺う。 (2) 損害賠償打ち切りの東京電力・国の方針についての市の見解と対策について

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>ア 市の見解は。</p> <p>イ 県や市の対策は。</p> <p>ウ 森林補償の現状は。</p> <p>(3) 風評対策について</p> <p>ア 県・市の対策の現状と平成 29 年度の方針は。</p>
18	14	坂内鉄次	1 市の一本化へ向けての各団体の統合について	<p>(1) 瓜生岩子顕彰会について</p> <p>(2) 蓮沼門三修養団について</p> <p>(3) 遺族会連合会について</p>
			2 斎場（火葬場）及び公営墓地管理行政について	<p>(1) 斎場（火葬場）建設事業の進捗状況について</p> <p>(2) 上ノ山墓地公園墓所増設工事の進捗状況について</p> <p>(3) 上ノ山墓地拡張墓所の供用開始と使用申し込みについて</p> <p>(4) 斎場（火葬場）から上ノ山墓地公園への道路整備について</p> <p>(5) 合葬墓に係るアンケート調査の内容分析と検討について</p> <p>(6) 永代管理について</p> <p>(7) 斎場（火葬場）道路建設事業の進捗状況について</p> <p>(8) 周辺整備に係る太用寺橋の架け替えと道路整備について</p>
			3 観光行政について	<p>(1) 「喜多方さくらまつり」について</p> <p>ア さくらまつりの内容と将来展望について</p> <p>イ 「日中線記念自転車歩行者道」の名称と管理について</p> <p>ウ 「しだれ桜延長プロジェクト」とのタイアップについて</p> <p>(2) 各イベントにおける「喜多方」の名称使用について</p>
19	4	関本美樹子	1 これからの学校教育の方向性と内容について	<p>(1) 平成 27 年 4 月から始まった「学校司書配置事業」は現在どこまで進んでいるか。</p> <p>ア 司書業務は今後どのような内容を目指していくか伺う。</p> <p>イ 学校・生徒・司書・地域住民を含めた連携の中で学校図書室のあり方をどのように高めていくか伺う。</p> <p>(2) 平成 27 年末の時点で市内小学校の図書室における新聞配置は全体の 3 割であったが、現在はどうか伺う。</p> <p>ア 新聞配置により児童生徒にどんな力を身につけさせたいか伺う。</p> <p>(3) 「読書と新聞によりつながるマチ」宣言の方向性についてどう考えるのか伺う。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			2 本市における青少年に対し科学技術の教育的体験の必要性について	<p>(1) 農山村地帯の本市で児童生徒の想像力や発想力を引き出すような科学分野での学びの環境を提供していくことは大変重要に思うが市としてどう考えているか伺う。</p> <p>(2) 本市に居ながらにして宇宙や地球、地質学や海洋学を楽しみながら学べるツールの導入は有効だと思うが導入の方向性について伺う。</p> <p>(3) 今後ますます進展していく ICT 社会の中で地元で様々な分野で活躍してもらえる科学系人材育成のポイントとしても人型ロボットや介護ロボット、ドローン等をまず身近に提示していくことは重要に思うが考えを伺う。</p>
			3 国が推進している「明治維新 150 周年記念事業」について	<p>国は 1868 年の明治維新から 150 年の大きな節目となる 2018 年に実施する記念事業として明治期の国づくりなどを題材とした映画やテレビの制作を支援する検討に入った。</p> <p>全部で 5 つの関連事業を設定したようであるが、これは市としても独自に本市の明治時代の精神とダイナミックな時代でもあったことを市民全体で再認識することは重要に思うが、この機会にタイトルを活用するか否か方向性について伺う。</p> <p>(1) 喜多方人の精神的、教育的支柱である社会教育の先駆者蓮沼門三翁の立体的な紹介とアピールについて伺う。</p> <p>(2) 瓜生岩子刀自の生涯にわたる活動を現在の社会福祉業界全体に投げかけ、弱者救済という純粋奉仕の精神に徹した明治時代の女性の真の活躍を市民全体で振り返ることは大変有意義に思うがいかがか伺う。</p>
			4 「介護マーク」交付の普及について	<p>(1) 新年度から 2025 年にかけて「喜多方市地域包括ケアシステム推進計画基本構想」がスタートする。</p> <p>認知症患者や障がい者の介護・看護を在宅にシフトしていく方向性の中で介護者自身が身につけて地域の理解と協力を求めやすくする「介護マーク」は有効に思えるが、交付の普及について市はどのように考えるか。早期実現の可能性についても伺う。</p>